

「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島 2025」開催について

9/27～28（メイン会場：フジタ スクエア まるくる大野）

令和7年9月27日（土）～9月28日（日）に、廿日市市をメイン会場に誰もがともに楽しめる「インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島 2025」を開催します。公益社団法人広島県パラスポーツ協会を中心に、県内の関係団体（市町、競技団体、企業等）が連携し、スポーツを通じた多様性を認め合う共生社会の実現を目指します。

ぜひ、県民の皆様には、会場でインクルーシブスポーツ体験にご参加いただくとともに、報道機関の皆様には、フェスタを取材していただきますようお願いいたします。

参加者に協会オリジナルグッズをプレゼントします！



【開催概要】

1 日程

令和7年9月27日（土）～9月28日（日）2日間

※9月27日（土）はメイン会場で開会式13：00～、ドローンサッカーエキシビション14：00～等

※サブ会場の大竹市は10月13日（月・祝）、北広島町は10月19日（日）に開催

2 場所

- (1) メイン会場：廿日市市（フジタスクエアまるくる大野（廿日市市多世代活動交流センター）他）
- (2) サブ会場：大竹市、安芸高田市、安芸太田町、北広島町

3 主催

公益社団法人広島県パラスポーツ協会

インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2025実行委員会

（主な構成）

顧問	広島県知事、開催市町長
委員長	廿日市市スポーツ協会会長
実行委員	県・開催市町担当部・局長、開催市町スポーツ協会会長
各部会	企画広報部会、競技専門部会、運営部会、医療部会

中国新聞社

4 昨年度の参加実績

体験会参加者数／約 800 名

競技団体・スタッフ等／約 400 名 ボランティア／延べ 100 名

観客／延べ 3,200 名

計 約 4,500 名

5 今回の注目ポイント

- (1) 県立特別支援学校の生徒が開会式等に出演（9月27日（土）開会式13:00～）

9月27日の開会式（13時～）では、地元の広島県立廿日市特別支援学校の生徒がダンスを披露します。また、ドローンサッカーエキシビションにも生徒代表が参加します。

(2) デフリンピック開催年にちなみ、広島県ろうあ連盟によるデフリンピックのPRと、手話による開会宣言をします。(9月27日(土)開会式 13:00~)

(3) ドローンサッカーエキシビジョンマッチ(9月27日(土)14:00~)

球状のプラスチックフレームに覆われた専用のドローンをコントローラーで操作し、リング状のゴールに通して得点を競う、年齢や性別を問わず同じフィールドで楽しみを共有できるバリアフリーな競技です。(観戦申込不要)

(4) 昨年に引き続き「ギソクの図書館」を開催(9月28日(日))

「ギソクの図書館」は、国家資格を保有する義肢装具士が、義足ユーザー個々の状態に合うように競技用義足をセッティングし、走る楽しさ、喜びを感じてもらいたいという試み。健常者の方も体験用義足により義足で歩く疑似体験ができます。



ギソクの図書館

(5) サポーター、パラアスリートの参加

サポーターの広島東洋カープOBの山内さんや天谷さんをはじめ、パラアスリートの古満さんや白砂さんが、開会式や体験会に参加します。また、開会式では地元廿日市市のはつかいちサンブレイズの「応援健康ダンス」で健康づくりをサポートします。

【フェスタを応援するサポーター、パラアスリート】

- ・山内 泰幸(広島東洋カープOB)氏
- ・天谷 宗一郎(広島東洋カープOB)氏
- ・森崎 浩司(サンフレッチェ広島 アンバサダー)氏
- ・近賀 ゆかり(サンフレッチェ広島レジーナ アンバサダー)氏
- ・白砂 匠庸選手 [陸上競技 やり投げ]
- ・古満 渉 選手 [ボッチャ]
- ・廿日市サンブレイズ
- ・広島ドラゴンフライズ(当日は欠席)

6 体験競技一覧

	市町	会場	競技
メイン会場	廿日市市	フジタ スクエア まるくる大野 (廿日市市多世代活動交流センター)	開会式、ドローンサッカーエキシビジョンマッチ、デフウォーキングフットボール
			アーチェリー、ギソクの図書館、車いすバスケットボール、座位バレーボール、パラクライミング、ボッチャ、ヤングアスリート
		安芸グランドホテル	ハンザヨット
サブ会場	大竹市	大竹市総合体育館	アーチェリー、車いすバスケットボール、モルック ほか
	安芸高田市	安芸高田市民文化センター クリスタルアージュ	ボッチャ
	安芸太田町	安芸太田町加計体育館	ボッチャ
	北広島町	豊平総合運動公園 ちびっこ広場	蹴ー1(アンプティサッカー) ※アンプティサッカールールによるPK大会